

第4章 正社員と比較した働き方 及び待遇について

第4章 正社員と比較した働き方及び待遇について

就業形態の多様化が進み、非正規労働者が増加する中で、非正規労働者の待遇について正社員との違いが生じていることから、今回は、前回実施した契約社員と正社員との働き方の比較に加え、労働条件の相違に関する意識についても調査を行った。

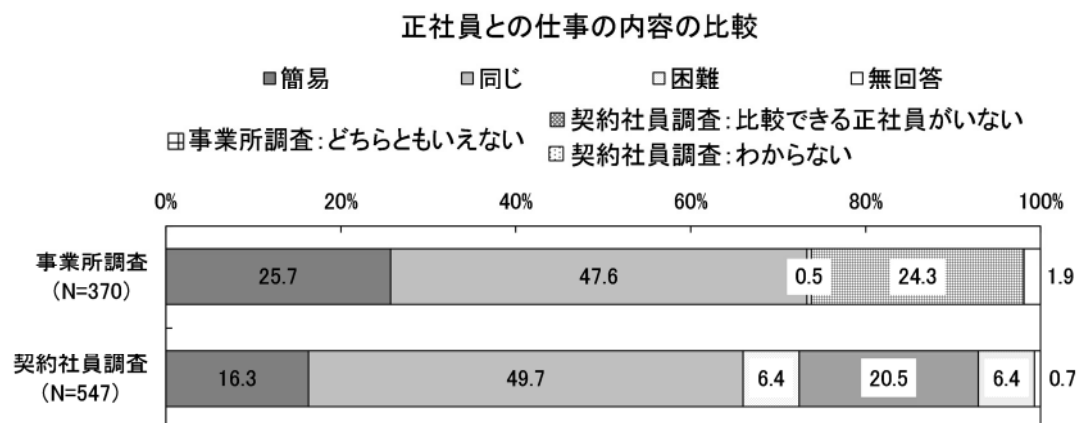
調査の結果、働き方に関しては、前回調査と同様、使用者側は、契約社員は正社員より軽易であると考えている一方で、契約社員側は、変わりはないと考えており、その意識に違いが生じている。また、契約社員の仕事の内容、仕事の量、仕事の責任がそれぞれ正社員と同じである場合においては、使用者側、契約社員側ともに労働条件の相違はないと回答した割合が全体平均より高くなったが、賃金、賞与、退職金については、不合理な相違があると考えている契約社員の割合も全体平均より高くなった。

★事業所調査は「契約社員」を雇用している事業所（有効回答事業所数 370）の回答結果である。

★契約社員と正社員の労働条件の相違については、事業所調査：第2章 58～63 ページ、契約社員調査：第3章 128～132 ページ参照。本章では、契約社員調査において、正社員と契約社員の間で相違があるとの回答が多かった賃金、賞与、退職金、教育訓練について、詳しい集計結果を掲載している。

1 正社員との働き方の比較

1.1 仕事の内容

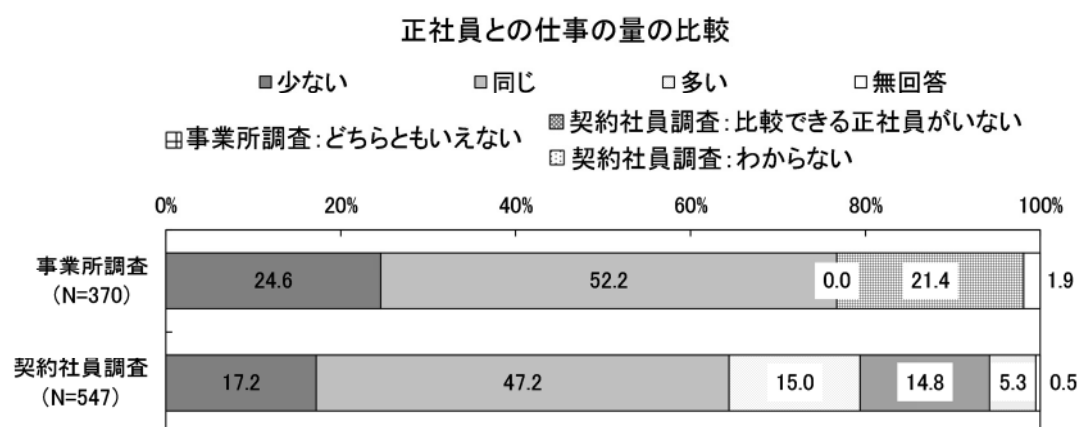


○事業所調査において、正社員との仕事の内容の比較について聞いたところ、「正社員と同じ」が47.6%と半数近くを占め、「正社員より簡易」が25.7%、「どちらともい

えない」が24.3%、「正社員より困難」が0.5%となっている。

- 事業所調査において、主要事業内容別に見ると、正社員との仕事の内容の比較では、ほとんどの業種において「正社員と同じ」が最も多く、特に「教育、学習支援業」（59.0%）、「情報通信業」（56.8%）、「サービス業」（56.5%）で高くなっている。
- 一方で、「金融・保険業」では「正社員より簡易」が50.0%で最も多くなっている。
- 事業所調査において、企業規模別に見ると、正社員との仕事の内容の比較では、「正社員と同じ」は「300人未満」規模事業所では5割を超えているが、「300人以上」規模では企業規模が大きくなるにつれて割合が減少し、「1000人以上」規模事業所では、「正社員より簡易」が最も多く40.4%を占めている。
- 契約社員調査において、正社員との仕事の内容の比較について聞いたところ、「正社員と同じ」は49.7%、「正社員より困難」は6.4%となり、「正社員と同じ」と「正社員より困難」をあわせた「同等以上」は56.1%となっている。逆に、「正社員より簡易」は16.3%となっている。
- 契約社員調査において、業務内容別に見ると、正社員の仕事の内容と「同等以上」が全体平均（56.1%）より高いのは「運輸・通信業務」（65.6%）、「専門的・技術的業務」（65.4%）、「販売業務」（62.5%）となっている。
- 事業所調査と契約社員調査の結果を比較すると、正社員との仕事の内容の比較について、いずれも「正社員と同じ」が半数近くを占めるが、「正社員より簡易」は事業所調査が25.7%で、契約社員調査より9.4ポイント高く、逆に、「正社員と同じ」と「正社員より困難」をあわせた「同等以上」は契約社員調査が56.1%で、事業所調査より8.0ポイント高くなっている。

1.2 仕事の量



- 事業所調査において、正社員との仕事の量の比較について聞いたところ、「正社員と同じ」が52.2%と過半数を占め、「正社員より少ない」が24.6%、「どちらともいえない」が1.9%となっている。

ない」が21.4%となっている。「正社員より多い」との回答はなかった。

○事業所調査において主要事業内容別に見ると、正社員との仕事の量の比較では、ほとんどの業種において、「正社員と同じ」が最も多く、特に「建設業」(66.7%)、「情報通信業」(64.9%)で割合が高くなっている。

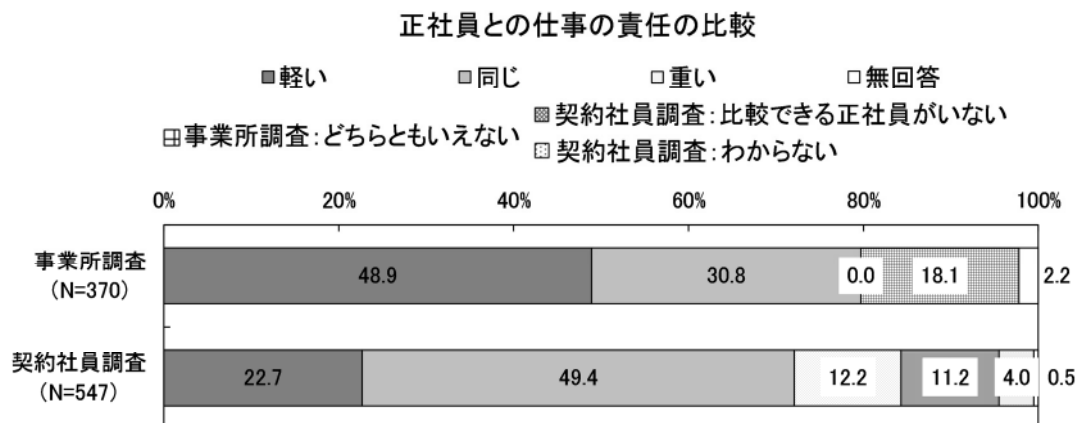
一方、「正社員より少ない」は「金融・保険業」(44.4%)、「運輸業」(40.9%)で割合が高くなっている。

○契約社員調査において、正社員との仕事の量の比較について聞いたところ、「正社員と同じ」は47.2%、「正社員より多い」は15.0%となり、「正社員と同じ」と「正社員より多い」をあわせた「同等以上」は62.2%となっている。逆に、「正社員より少ない」は17.2%となっている。

○契約社員調査において、業務内容別に見ると、正社員の仕事の量と「同等以上」が全体平均(62.2%)より高いのは「販売業務」(83.3%)、「専門的・技術的業務」(72.5%)、「運輸・通信業務」(68.8%)「サービス業務」(64.3%)となっている。

○事業所調査と契約社員調査の結果を比較すると、正社員との仕事の量の比較について、いずれも「正社員と同じ」が5割前後を占めるが、「正社員より少ない」は事業所調査が24.6%で、契約社員調査より7.4ポイント高く、逆に「正社員と同じ」と「正社員より多い」をあわせた「同等以上」は契約社員調査が62.2%で、事業所調査より10.0ポイント高くなっている。

1.3 仕事の責任



○事業所調査において、正社員との仕事の責任の比較について聞いたところ、「正社員より軽い」が48.9%と半数近くを占め、「正社員と同じ」が30.8%、「どちらともいえない」が18.1%となっている。「正社員より重い」との回答はなかった。

○事業所調査において主要事業内容別に見ると、正社員との仕事の責任の比較では、ほとんどの業種において、「正社員より軽い」が最も多くなっている。

一方で、「情報通信業」(45.9%)、「教育、学習支援業」(41.0%)では「正社員と同じ」が最も多くなっている。

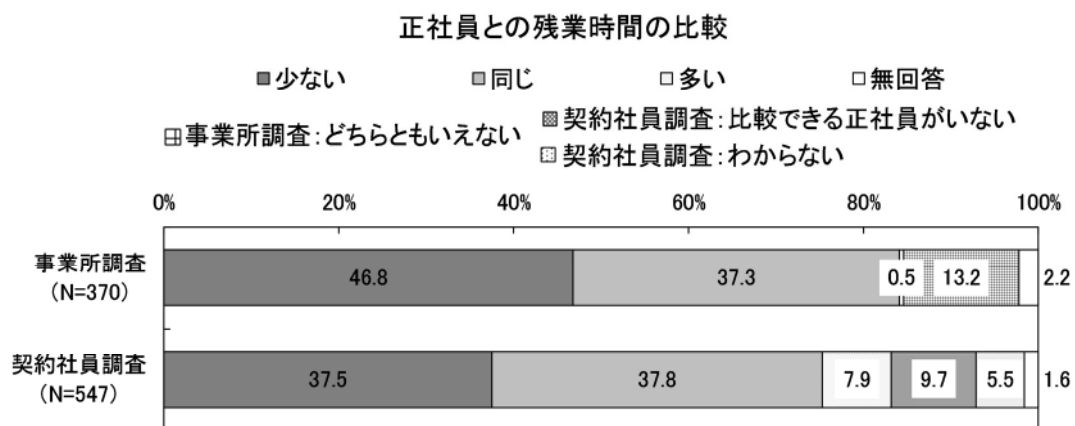
○事業所調査において、企業規模別に見ると、正社員との仕事の責任の比較では、「正社員より軽い」は「300人未満」規模事業所では4割強であるが、「300人以上」規模事業所では6割前後を占めている。

○契約社員調査において、正社員との仕事の責任の比較について聞いたところ、「正社員と同じ」は49.4%、「正社員より重い」は12.2%となり、「正社員と同じ」と「正社員より重い」をあわせた「同等以上」は61.6%となっている。逆に、「正社員より軽い」は22.7%となっている。

○契約社員調査において、業務内容別に見ると、正社員の仕事の責任と「同等以上」が全体平均(61.6%)より高いのは、「運輸・通信業務」(78.2%)、「販売業務」(75.0%)、「専門的・技術的業務」(70.6%)、「保安業務」(62.6%)となっている。

○事業所調査と契約社員調査の結果を比較すると、正社員との仕事の責任の比較について、事業所調査では「正社員より軽い」が48.9%と最も多いが、契約社員調査では「正社員と同じ」(49.4%)が半数近くを占めて最も多くなっている。「正社員より軽い」は事業所調査が契約社員調査より26.2ポイント高く、逆に、「正社員と同じ」と「正社員より重い」をあわせた「同等以上」は契約社員調査が61.6%で、事業所調査より30.8ポイント高くなっている。

1.4 残業時間（時間外労働）



○事業所調査において、正社員との残業時間の比較について聞いたところ、「正社員より少ない」が46.8%と半数近くを占め、「正社員と同じ」が37.3%、「どちらともいえない」が13.2%、「正社員より多い」が0.5%となっている。

○事業所調査において、主要事業内容別に見ると、正社員との残業時間の比較では、多くの業種において、「正社員より少ない」が最も多く、特に「医療、福祉」(67.6%)、「金融・保険業」(61.1%)で割合が高くなっている。

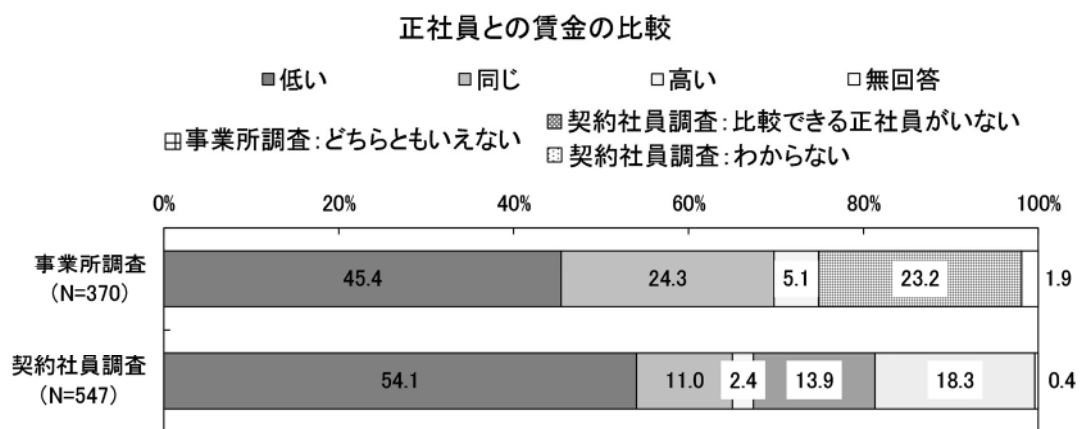
一方で、「サービス業」（50.7%）、「情報通信業」（45.9%）、「運輸業」（45.5%）では「正社員と同じ」の割合が高くなっている。

○契約社員調査において、正社員との残業時間について聞いたところ、「正社員と同じ」は37.8%、「正社員より多い」は7.9%となり、「正社員と同じ」と「正社員より多い」を合わせた「同等以上」は45.7%となっている。逆に「正社員より少ない」は37.5%となっている。

○契約社員調査において、業務内容別に見ると、正社員の残業時間と「同等以上」が全体平均（45.7%）より高いのは「運輸・通信業務」（62.6%）、「専門的・技術的業務」（53.0%）、「販売業務」（45.9%）となっている。

○事業所調査と契約社員調査の結果を比較すると、正社員との残業時間の比較について、事業所調査では「正社員より少ない」が46.8%と最も多いが、契約社員調査では「正社員と同じ」が37.8%で最も多くなっている。「正社員より少ない」は事業所調査が契約社員調査より9.3ポイント高く、逆に、「正社員と同じ」と「正社員より多い」をあわせた「同等以上」は契約社員調査が45.7%で、事業所調査より7.9ポイント高くなっている。

1.5 賃金（時間単価）



○事業所調査において、正社員との賃金の比較について聞いたところ、「正社員より低い」が45.4%と半数近くを占め、「正社員と同じ」が24.3%、「どちらともいえない」が23.2%、「正社員より高い」が5.1%となっている。

○事業所調査において、主要事業内容別に見ると、正社員との賃金の比較では、ほとんどの業種において、「正社員より低い」が最も多くなっており、特に「製造業」（54.3%）、「医療、福祉」（52.9%）で割合が高くなっている。

一方で、「建設業」では「どちらともいえない」が47.6%と最も多くなっている。

○事業所調査において企業規模別に見ると、正社員との賃金の比較では、「正社員より

低い」は「300 人未満」規模事業所では 4 割前後であるが、「300 人以上」規模事業所では 6 割弱となっている。

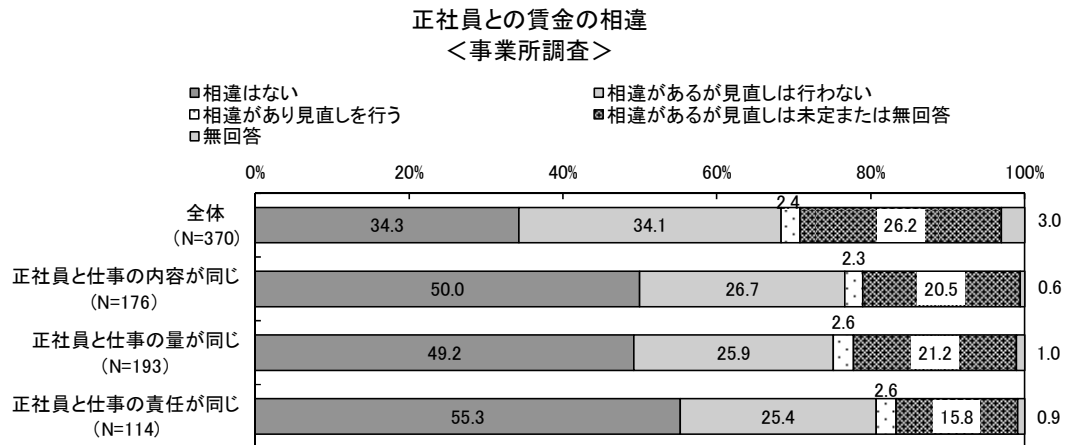
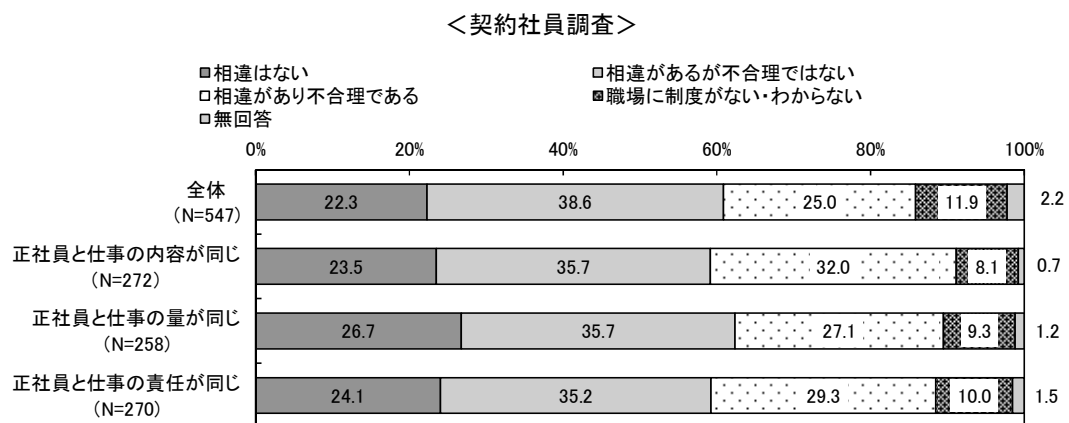
○契約社員調査において、正社員との賃金の比較について聞いたところ、「正社員と同じ」は 11.0%、「正社員より高い」は 2.4%となり、「正社員と同じ」と「正社員より高い」をあわせた「同等以上」は 13.4%となっている。逆に、「正社員より低い」は 54.1%となっている。

○契約社員調査において、業務内容別に見ると、正社員の賃金と「同等以上」が全体平均（13.4%）より高いのは「管理的業務」（23.1%）、「運輸・通信業務」（18.8%）、「専門的・技術的業務」（18.3%）、「サービス業務」（17.9%）となっている。

○事業所調査と契約社員調査の結果を比較すると、正社員との賃金の比較について、「正社員より低い」は契約社員調査が 54.1%で、事業所調査より 8.7 ポイント高くなっている。逆に、「正社員と同じ」と「正社員より高い」をあわせた「同等以上」は事業所調査が 29.4%で、契約社員調査より 16.0 ポイント高くなっている。

2 正社員との待遇の相違

2.1 賃金

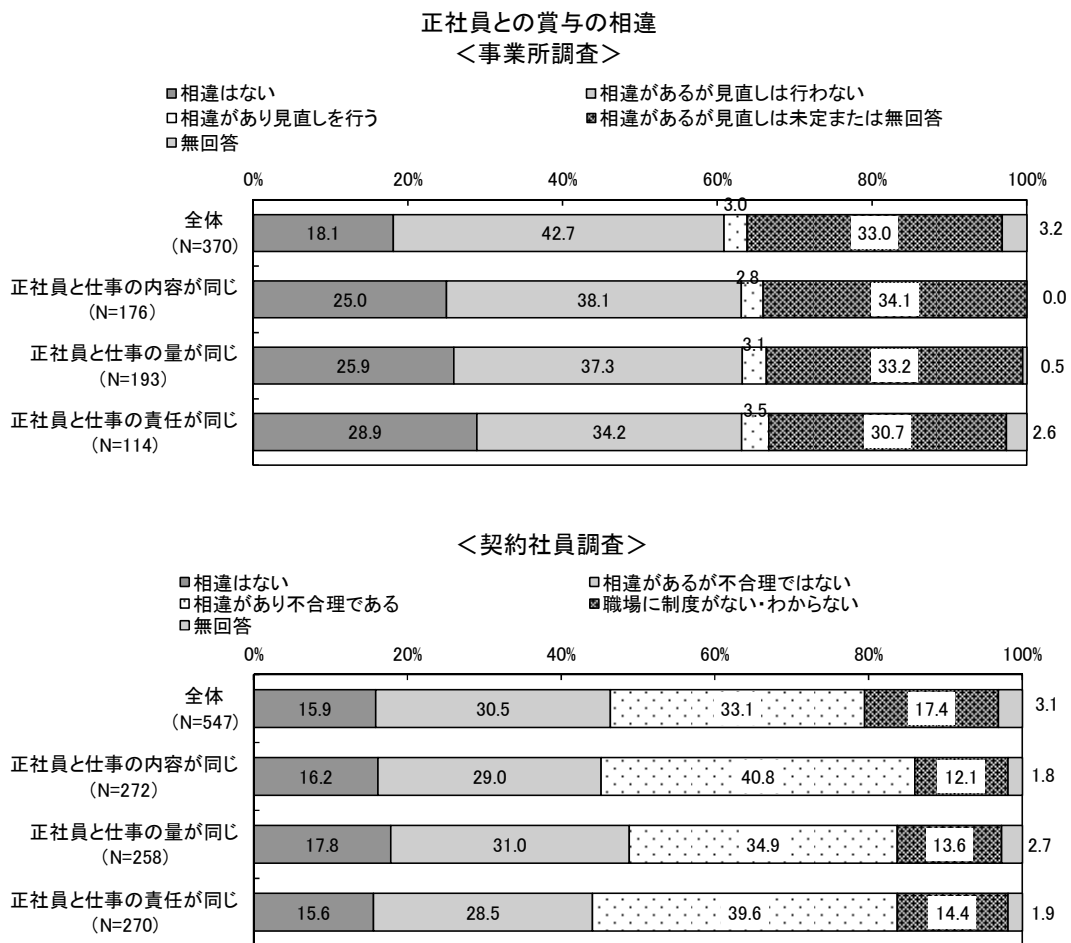


○事業所調査と契約社員調査の結果を比較すると、契約社員と正社員との賃金の相違について、「相違はない」は契約社員調査が22.3%で、事業所調査（34.3%）より12.0ポイント低くなっている。

○正社員と「仕事の内容が同じ」、「仕事の量が同じ」、「仕事の責任が同じ」場合に限定すると、事業所調査においては、いずれの場合も賃金の「相違はない」と回答した事業所が5割前後を占め、事業所調査全体（34.3%）よりも高くなっている。特に、「仕事の責任が同じ」場合は「相違はない」が55.3%となり、事業所調査全体より21.0ポイント高くなっている。

契約社員調査においては、いずれの場合も「相違はない」は2割強で契約社員調査全体と大きな差はなかったが、「相違があり不合理である」の割合はいずれの場合も契約社員調査全体（25.0%）より高く、「仕事の内容が同じ」場合には3割を超えている。

2.2 賞与



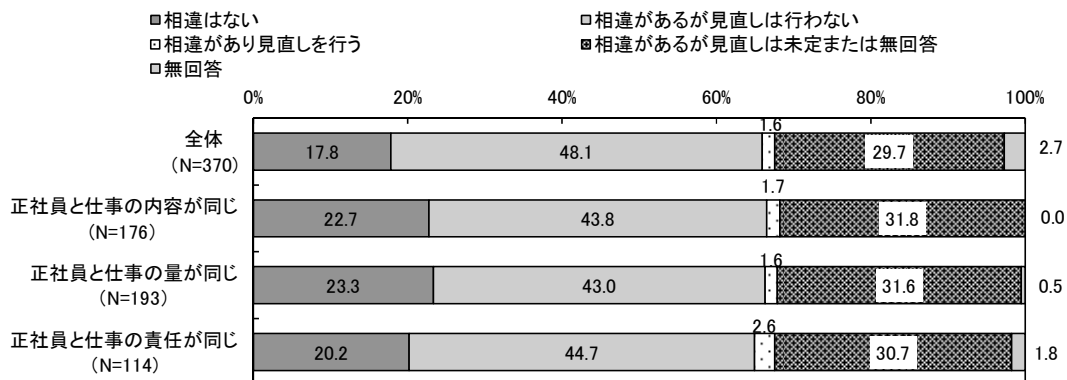
○事業所調査と契約社員調査の結果を比較すると、契約社員と正社員との賞与の相違について、「相違はない」は契約社員調査が 15.9%で、事業所調査（18.1%）より 2.2 ポイント低くなっている。

○正社員と「仕事の内容が同じ」、「仕事の量が同じ」、「仕事の責任が同じ」場合に限定すると、事業所調査においては、いずれの場合も賞与の「相違はない」と回答した事業所が 2 割を超えており、「仕事の責任が同じ」場合は 28.9%と、事業所調査全体（18.1%）より 10.8 ポイント高くなっている。

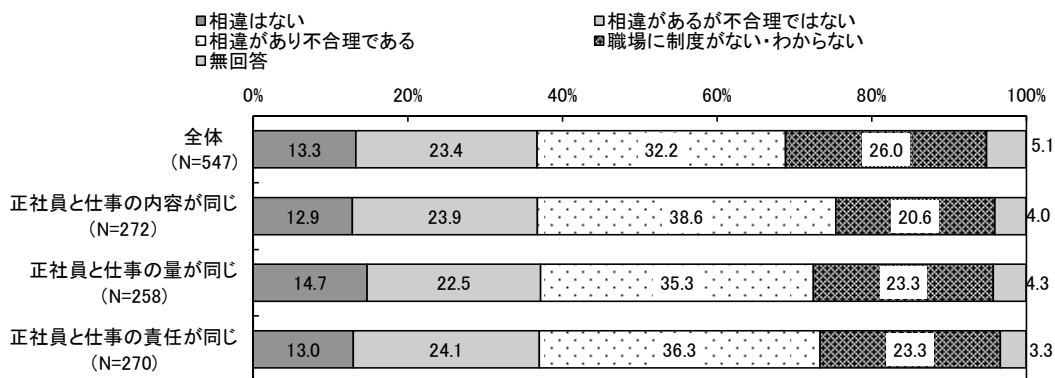
契約社員調査においては、いずれの場合も「相違はない」は 2 割弱で契約社員調査全体（15.9%）と大きな差はなかったが、「相違があり不合理である」の割合はいずれの場合も契約社員調査全体（33.1%）より高く、「仕事の内容が同じ」場合は 40.8%、「仕事の責任が同じ」場合は 39.6%と 4 割前後を占めている。

2.3 退職金

正社員との退職金の相違
＜事業所調査＞



＜契約社員調査＞

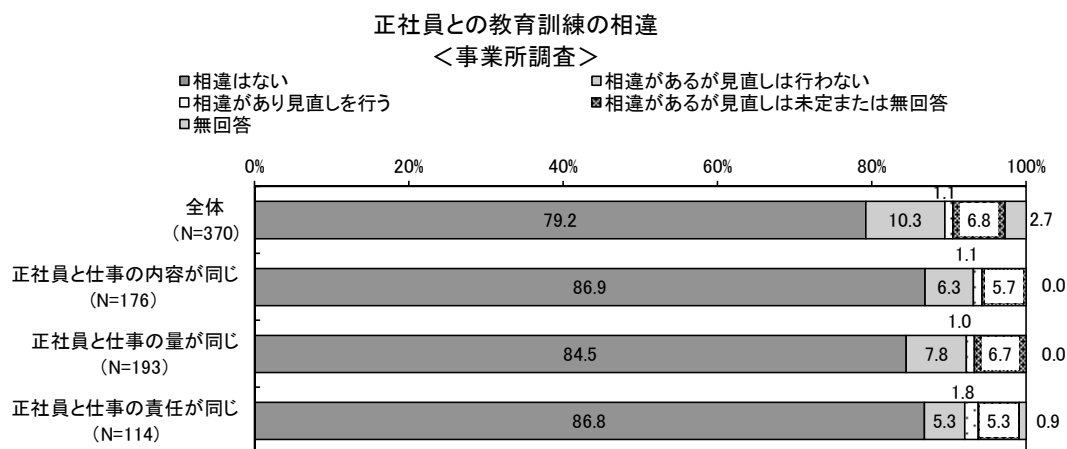
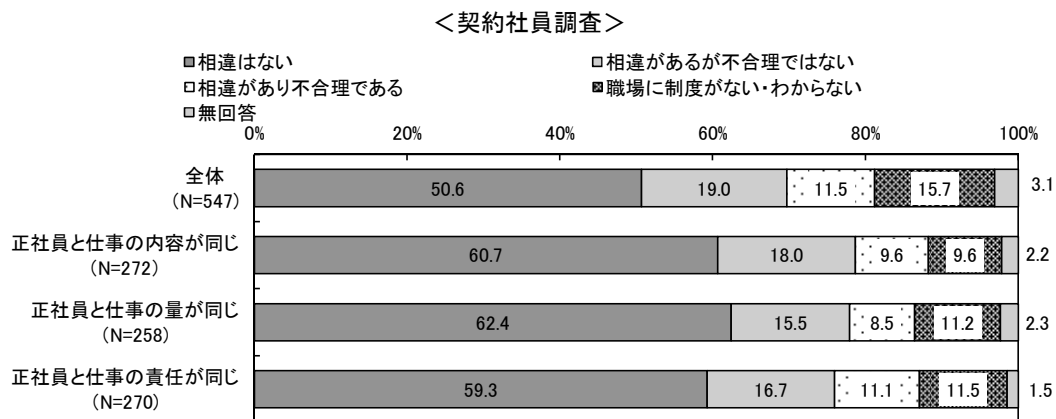


○事業所調査と契約社員調査の結果を比較すると、契約社員と正社員との退職金の相違について、「相違はない」は契約社員調査が13.3%で、事業所調査（17.8%）より4.5ポイント低くなっている。

○正社員と「仕事の内容が同じ」、「仕事の量が同じ」、「仕事の責任が同じ」場合に限定すると、事業所調査においては、いずれの場合も退職金の「相違はない」と回答した事業所が2割を超えている。

契約社員調査においては、「相違はない」の割合は、「仕事の内容が同じ」場合（12.9%）と「仕事の責任が同じ」場合（13.0%）は契約社員調査全体（13.3%）よりも低くなっているが、「相違があるが不合理ではない」と合わせると、おおむね契約社員調査全体と同様の割合を占めている。また、「相違があり不合理である」の割合は、いずれの場合も契約社員調査全体（32.2%）より高く、「仕事の内容が同じ」場合（38.6%）は6.4ポイント高くなっている。

2.4 教育訓練



○事業所調査と契約社員調査の結果を比較すると、契約社員と正社員との教育訓練の相違について、「相違はない」は契約社員調査が 50.6%で、事業所調査（79.2%）より 28.6 ポイント低くなっている。

○正社員と「仕事の内容が同じ」、「仕事の量が同じ」、「仕事の責任が同じ」場合に限定すると、事業所調査においては、いずれの場合も教育訓練の「相違はない」と回答した事業所が 8 割を超え、事業所調査全体（79.2%）より高くなっている。契約社員調査においては、「相違はない」の割合はいずれの場合も 6 割前後となり、契約社員調査全体（50.6%）より高くなっている。